

激動のイラン現代史を生きぬいた日本人女性の回想録

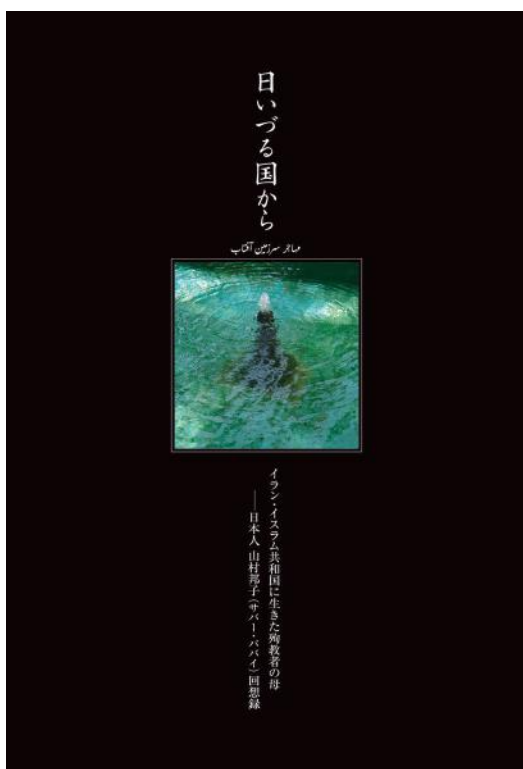
日いつる国から

四六判
並製本(無線綴じ)
本文240頁
2025年9月23日発行

イラン・イスラム共和国に生きた殉教者の母
——日本人 山村邦子(サバー・ハミド)回想録

ハミド・ヘサーム マスウド・アミールハーニー 著 / 森田 豊子 訳

待ち望まれていた
日本語版
この秋ついに刊行



山村邦子さんは戦前に芦屋で生まれ、敗戦後、神戸でとあるイラン人と運命的な出会いをして結婚。長男を出産後に1961年に一家でイランに渡る。その後はずっとイランで過ごし、イスラム教への信仰を深めつつ、1979年のイラン・イスラム革命では献身し、その後のイラン・イラク戦争では次男を失って殉教者の母となった。

本書は、日本人として生まれながら、イラン国民、イスラム教徒として人生を全うした女性の回想録である。それは同時に、第二次世界大戦とイラン・イラク戦争という二つの戦争、イラン・イスラム革命という激動の現代史を身をもって生きた人の“他の人とは比べようのない”貴重な体験記となっている。

山村さんがイラン人インタビュアーに語った自らの人生をイラン人ライターがペルシア語で本にし、それを日本人が翻訳するという形となった。原書はイランでも版を重ねる人気の書で、すでにロシア語、英語、アラビア語などにも翻訳されている。山村さんも母国語での出版を心待ちにしていたが、残念ながら、2022年にテヘランにて84歳で病没した。

**ペルシア語からの翻訳であり、原書はすでに
ロシア語、英語、アラビア語、ウルドゥー語、仏語に翻訳されている。**

ご注文申込書	番線印	ご担当：	イラン・イスラム共和国に生きた殉教者の母 ——日本人 山村邦子(サバー・ハミド)回想録 ハミド・ヘサーム マスウド・アミールハーニー 著 / 森田 豊子 訳 日いつる国から 発行元：株式会社 包(パオ) 〒164-0003 東京都中野区東中野2-25-6 TEL 03-5389-5591 srlbunco@gmail.com URL http://www.paoco.jp ISBN 978-4-906869-06-0 C0023 定価:本体2700円+税
		様 ご注文数 冊	

ご注文はJRCへ FAX 03-3294-2177

すべての取次からご注文は可能です(JRC経由)。返品は長期に承ります。